

教員一覧

(2022年4月1日現在)

■所長

井上 章一 風俗史

■副所長

フレデリック・クレインス 日欧交渉史
松田 利彦 日朝・日韓関係史

■教授

荒木 浩 日本文学
磯田 道史 日本史学
磯前 順一 宗教学、批判理論
伊東 貴之 中国思想史、東アジア比較文化交渉史
牛村 圭 比較文学、比較文化論、文明論
大塚 英志 まんが表現史、まんが創作理論、柳田國男研究
楠 綾子 日本政治外交史、安全保障論
倉本 一宏 日本古代史、古記録学
関野 樹 情報学
タイモン・スクリーチ 江戸時代の歴史、美術史
瀧井 一博 国制史、比較法史
安井 真奈美 日本民俗学、文化人類学
山田 奨治 情報学、文化交流学
劉 建輝 日中文化交渉史
マルクス・リュッターマン 日本中世社会史・記号論・心性史・言動史

■准教授

榎本 渉 中世国際交流史
エドワード・ボイル 境界研究、文化遺産論

■助教

白石 恵理 日本美術史
平松 誠 都市社会学、計量社会学
松木 裕美 美術史、芸術学

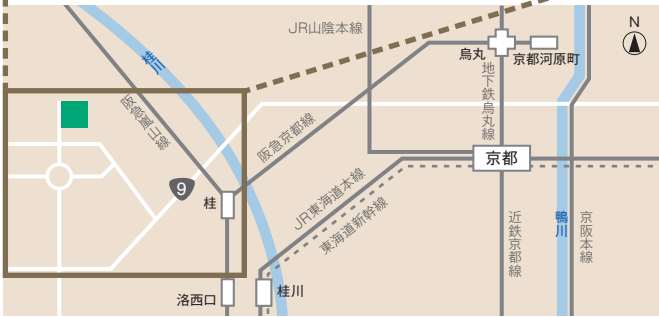
■特任助教

光平 有希^{*1} 音楽療法史



※1 人間文化研究機構 総合情報発信センター 特任助教
(併任 国際日本文化研究センター 特任助教)

交通案内



阪急桂駅(西口)から

- 京都市バス「西5」「西6」で約30分
- 京阪京都交通バス「20」「20B」で約20分
- タクシーで約15分

J R桂川駅から

- ヤサカバス「1」「6」で約30分
- タクシーで約20分
- JR桂川駅までは、JR京都駅から大阪方面行き(普通)に乗車約5分

J R京都駅(烏丸中央口)から

- 京阪京都交通バス「21」「21A」「26」で約45分

バスはいずれも「桂坂中央」行き、「桂坂小学校前」又は「花の舞公園前」下車で徒歩約5分

〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3丁目2番地
TEL(075)335-2222(代)／FAX(075)335-2091
<https://www.nichibun.ac.jp>

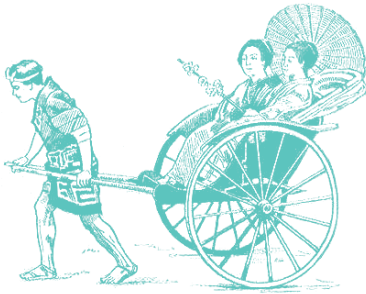
日文研 検索



表紙デザイン:
国際日本文化研究センター「外像データベース」より



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
International Research Center for Japanese Studies
NICHIBUNKEN PROSPECTUS
国際日本文化
研究センター
概要
2022



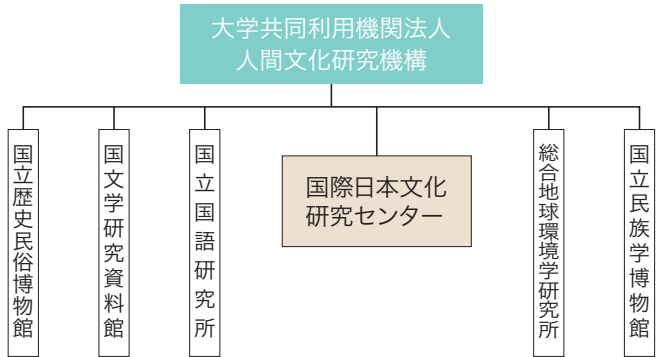
日文研とは

国際日本文化研究センター(日文研)は、日本文化に関する国際的・学際的な総合研究と世界の日本研究者に対する研究協力・支援を行うことを目的として、1987年に設置されました。

日文研は、日本の文化・歴史を国際的な連携・協力の下で研究するとともに、外国の日本研究者を支援するという大切な使命をもった大学共同利用機関です。この使命を推し進めるために、国内外から参加する多様な専門領域の共同研究員による、分野横断的な日本文化に関する研究を展開しています。

また、海外から人文・社会科学等の諸分野の研究者を招いて最新の成果や情報に基づく自由で創造的な研究活動を行うとともに、その情報を発信するなど、日文研は、日本研究の国際的拠点としての役割を担っています。

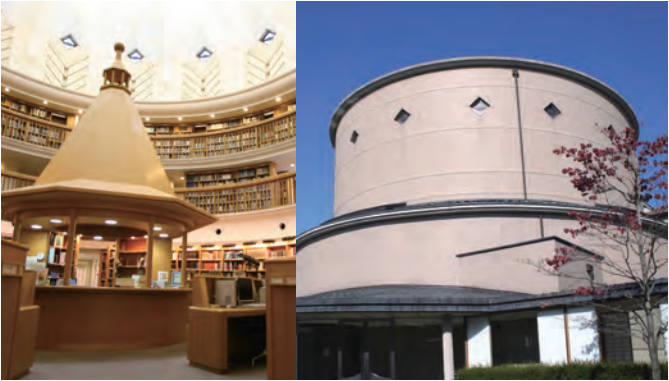
組織



日文研の役割

1. 日文研は、国際的・学際的・総合的な観点から、日本文化に関する研究課題を設け、国内外から参加する様々な分野の研究者による共同研究に取り組んでいます。
2. 共同研究を、「自然観と人間観」「文化と権力」「大衆文化研究の展開」という3ユニットに分類し、柔軟な組織・運営により推進しています。
3. 世界各地の日本文化の研究者・研究機関に、研究情報を発信するとともに、実情に応じた研究協力を行っています。
4. 研究成果は、和文・英文による図書・学術雑誌、講演会、シンポジウムなど様々な形で広く国際社会に提供しています。
5. 総合研究大学院大学文化科学研究科国際日本研究専攻・博士後期課程では、次代の研究者養成に努めています。また、国内外の大学院生・留学生を受入れて指導しています。

所蔵資料

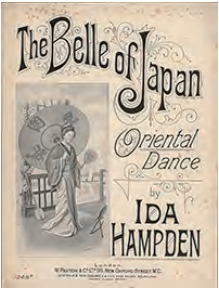


図書館

日本研究に必要な各種資料を幅広く収集し(図書資料約60万冊)、国内外の研究者の利用に供するとともに、様々な情報を提供しています。利用者は図書を自由に手にとって閲覧することができます。外部の方でも、学術研究・調査等を目的とする場合であれば、事前申請のうえ閲覧が可能です。



稲生家妖怪傳巻物(抜粋)
〔日文研所蔵〕



The Belle of Japan
〔日文研所蔵〕

データベース

所蔵する日本研究資料、所員の研究成果をはじめ、他機関所有の日本研究資料などのデータベースを作成しており、現在43種類をウェブで公開しています。

※2022年4月1日現在



高島華宵大正ロマン館所蔵
近代日本大衆雑誌図像
データベース

活動

研究活動	共同研究
	日本文化に関する国際的・学際的なテーマに基づく総合研究を、国内外の研究機関や研究者と協力しながら行っています。既存学問では周辺化されたテーマも取りあげ、また、グローバルな観点から他地域との交流や影響関係を理解することで、人文学のフロンティアを開拓する斬新かつ堅固な研究を目指しています。
	基幹研究プロジェクト
人間文化研究機構が第4期中期目標期間(2022年度～2027年度)に掲げるプロジェクトです。 日文研では、「『国際日本研究』コンソーシアムのグローバルな新展開－「国際日本研究」の先導と開拓－」事業を通じ、「国際日本研究」コンソーシアムをグローバルに展開するとともに、その代表幹事機関として「国際日本研究」の深化を進めます。	
「国際日本研究」コンソーシアム	
「国際日本研究」や「国際日本学」を掲げる大学院・研究所等を連携させ、海外研究者ネットワークと結びつけることを目指した我が国初の試みです。学術的共同研究、国際ワークショップ等を通じて学問的基盤を構築しながら、若手研究者の育成にも努めています。	

研究協力活動	国際研究協力
	「海外シンポジウム」を含めた国内外での研究交流ネットワーク形成のほか、来日中の外国人研究者による発表・交流の場として「日文研フォーラム」等の各種レクチャー、セミナーを開催しています。
	資料の収集・整理・提供
収集する主な資料には次のようなものがあります。 ・外国語で書かれた日本研究図書 ・日本研究関連の文献目録及び映像・音響資料 ・海外における日本研究者・研究機関に関する情報 これらはデータベース化され、広く公開されています。	
学術交流協定	
国内外の大学・研究機関との組織的共同研究及び研究者交流を推進するため、学術交流協定を随時締結しています。	

普及活動	研究成果の出版および情報発信
	『日本研究』、Japan Review、「日文研叢書」、Nichibunken Monograph Series、「共同研究報告書」、『日文研』などを「日文研オープンアクセス」で公開しています。
	社会貢献
学術講演会、一般公開、日文研－京都アカデミックブリッジ、日文研×読売Bizフォーラム東京などを開催しているほか、地域の小学校への出前授業も実施しています。	

◆詳細は日文研ウェブサイトでも発信しています。

共同研究

2022年度 共同研究一覧		(2022年4月1日現在)	
研究課題		研究代表者	
植民地帝国日本とグローバルな知の連環		教授 松田 利彦	
ソリッドな〈無常〉／フラジヤイルな〈無常〉 —古典の変相と未来観		教授 荒木 浩	
「かのように」という原理で形成してきた文通 —「文書」概念や、その様式、記号、表象、意図性		教授 マルクス・リュッターマン	
口と鼻—人体と外界の接合域の日本文化史		教授 磯田 道史	
日本文化の地質学的特質		客員教授 鈴木 寿志	准教授 榎本 渉
縮小社会の文化創造： 個・ネットワーク・資本・制度の観点から		教授 山田 奨治	
日本型教育の文明史的位相		教授 瀧井 一博	
貴族とは何か、武士とは何か		教授 倉本 一宏	
比較のなかの「東アジア」の「近世」 —新しい世界史の認識と構想のために—		教授 伊東 貴之	
日文研所蔵井上哲次郎関係書簡の研究 —国民国家の始発と終焉		教授 磯前 順一	客員教授 菊田 真司
西洋における日本観の形成と展開		教授 フレデリック・クレインス	
近代東アジア文化史の再構築Ⅰ —19世紀の百年間を中心に		教授 劉 建輝	
文明としてのスポーツ／文化としてのスポーツ		教授 牛村 圭	
接続する柳田國男		教授 大塚 英志	
労働と身体の大衆文化論 戦時下・戦後の接続の試論として		客員教授 星野 幸代	教授 大塚 英志



最近の日文研出版物



鼎談「帝国・身体・記録」
(一般公開オンライン動画)

2021年度 活動の記録

*は一般の参加が可能なものです。
2022年度の活動についてはお問い合わせ下さい。

活動一覧	
2021年 7月	「国際日本研究」 コンソーシアム
国際シンポジウム 「日本」をどう認識するか？： 社会科学の視点から考える (オンライン併用開催)	
8月	海外シンポジウム
「王権が創る時代／時代が創る王権」 (オンライン開催)	
10月	日文研フォーラム*
『『日本山海名産図会』(1799)を通して見る 近世後期大坂の物産文化』	
	展示*
「吉田初三郎式鳥瞰図から可視化する和歌山観光名所」 (和歌山大学紀州経済史文化史研究所展示室)	
	日文研－京都アカデ ミックブリッジ*
「京で語る医と文化 宗田一(そうだ はじめ)生誕100年」 (京都文化博物館別館ホール)	
	「国際日本研究」 コンソーシアム
「日本研究とトランスナショナリズム」 (オンライン開催)	
11月	シンポジウム
在外若手研究者シンポジウム 「在外資料がひろげる日本研究」 (オンライン併用開催)	
	日文研フォーラム*
「良妻賢母の規範を越えて――明治期ハワイにおける 日本人移民の結婚と離婚を中心に」	
	一般公開*
「スポーツと文明:近代東アジアにおける展開を中心に」 (オンライン開催)	
12月	「国際日本研究」 コンソーシアム
The 4th Tohoku Conference on Global Japanese Studies 「Precarity in an Inter-connected Northeast Asia.」 オンライン併用開催	
	日文研フォーラム*
「中国における文化遺産保護活動の15年」	
2022年 1月	学術講演会*
稲賀繁美先生退任記念講演会 「稽古論」	
	学術講演会*
ジョン・グリーン先生退任記念講演会 「変遷する聖地－伊勢」 (オンライン開催)	
	展示*
「身体イメージの創造 －感染症時代に考える伝承・医療・アート」 (大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館)	
	大衆文化研究 プロジェクト 総括シンポジウム
「日本大衆文化研究の最新線 －新しい日本像の創出にむけて－」 (オンライン併用開催)	
	展示*
「縮小社会のエビデンスとメッセージ:人口・経済／医療・ 福祉／教育・文化／地域・国際、そしてマンガ」 (京都国際マンガミュージアム)	
2月	国際研究集会*
「戦後日本の傷跡」 (オンライン開催)	
3月	日文研－京都アカデ ミックブリッジ*
「京都の学を語ろう～京都大学創立125年～」 (京都大学百周年記念ホール)	
	日文研×読売Biz フォーラム東京*
「建築の政治学～権力の館としての建築を考える」 (オンライン開催)	